



1972 - 2022
組合消防発足 50 周年
— 地域とともに未来へつなぐ —

令和 5 年 重要文化財火災防ぎょ訓練

昭和 24 年 1 月 26 日に、法隆寺金堂から出火した火災によって、金堂の壁十二面に描かれた仏画の大半が焼損しました。これをきっかけに文化財を火災や地震などの災害から守るため、焼損した日である 1 月 26 日は「文化財防火デー」と定め、全国一斉に消防訓練が実施されています。

羽咋市、志賀町、宝達志水町の重要文化財である施設を訓練場所とし、落雷による火災を想定した火災防ぎょ訓練を実施しました。訓練では、消防職員、消防団員、自衛消防隊等が連携し、迅速な消火活動及び重要物品の早期搬出等を行い、文化財への防火意識を高めました。

【訓練日】

令和 5 年 1 月 21 日（土）、22 日（日）

【実施場所】

羽 咋 市：永光寺、豊財院、妙成寺、気多大社・正覚院

志 賀 町：安誓寺、富来八幡神社

宝達志水町：岡部家

【火災防ぎょ訓練】

羽咋市



永光寺



豊財院



妙成寺



気多大社・正覚院

志賀町



安誓寺



富来八幡神社

宝達志水町



岡部家